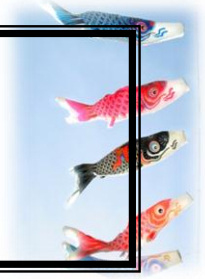
パソコンサポート通信



５月号

新緑の季節に・・・

今年は５月のゴールデンウィークになってからようやく春らしい暖かさがもどってきました。私も今春から小学校と田方地区の PTA 役員になり、毎日、仕事と NPO と PTA、そして家庭とのバランスに悪戦苦闘。でもよそから来た自分や家族を地域の方が認めて受け入れてくれた喜びは何物にもかえられません。PTA 役員として私が広めたいことは、「あいさつ」です。子どもたちやその家族が地域のみなさんとあいさつを通じてふれあいを図れること。
これはネット社会ではできない現実の社会だからできることです。みなさんにもぜひ「あいさつ」運動にご理解をお願いします。静岡パソコンサポートアクティビティ　理事長　板垣　徹

●古今東西ネット事情（２）

マルウェアって知っていますか？

マルウェアって知っていますか？とある講座で聞いてみると、「ちびまるこちゃんのプログラム！」って返事がありました。マルウェアとは、パソコンなどに有害な動作を行うプログラムの総称です。有害というとパソコンのウィルスを思い出しますが、他にもスパイウェアやアドウェアなど有害なプログラムがたくさんあります。

感染源は、不審なメールの添付ファイルや不審なホームページ閲覧、USB メモリを経由して感染するパターンがあります。

マルウェアを作成するツールがインターネットで配布されていることからだれもでマルウェアを作成することができます。
そのためにマルウェアはその数が増え、悪質化する傾向があります。以前は相手のパソコンを壊したりする愉快犯によるものがほとんどでしたが、最近では組織的な犯罪が主流になり、金銭搾取を目的としていることがほとんどになりました。感染したかどうかもわかりにくくなり、いつの間にか個人情報やアクセス履歴だけが盗まれているといった被害が増えています。

感染を予防するためにどうすれば？

感染と防ぐためにはセキュリティソフトを導入することが基本です。マイクロソフトのセキュリティソフト「セキュリティエッセンシャル http://www.maicrosoft.com/Security_essentials/ がおすすめです。また OS やアプリケーションソフトを最新の状態にしておくことも重要です。

感染したかも？と思ったら・・・

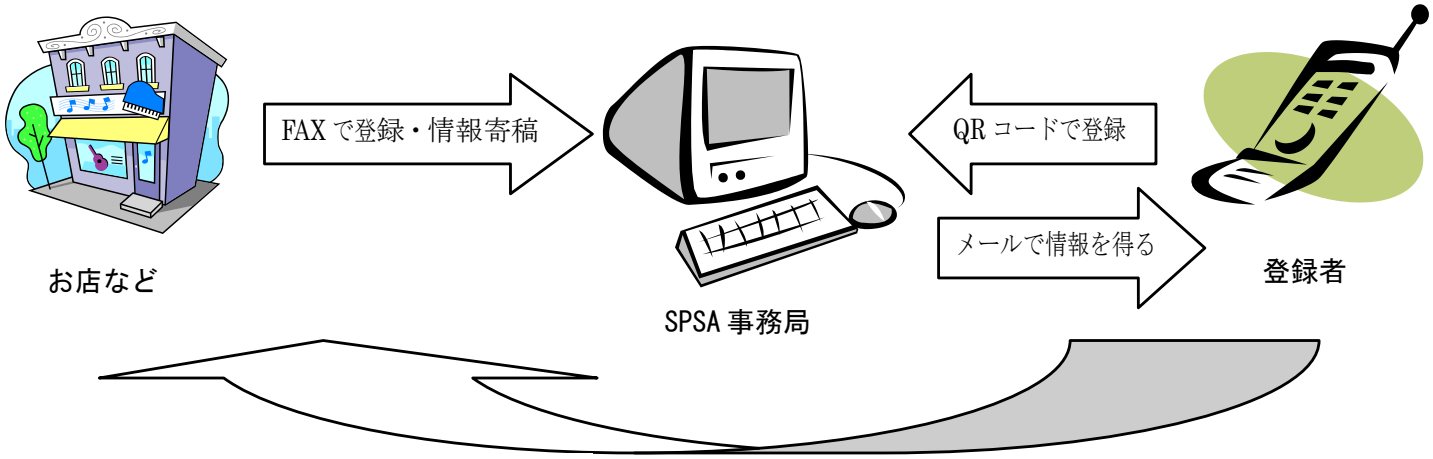
もし感染したかも？と思ったら迷わずスタッフにご相談ください。

ICT（インターネット・コミュニケーション・システム）で社会実験を開始します

静岡パソコンサポートアクティビティでは、インターネットを活用して地域おこしができないかを研究し続けてきました。人と人を結びつける IT、活気のあるまちづくりを支援する IT、安心安全に役立つ IT。その仕組みづくりを研究しつづけてきました。

最近、インターネットの利用はパソコンからのアクセスよりもケータイ電話からのアクセスが増えており、その活用方法を中心に検討し、その答えのひとつが QR コードの活用でした。みなさんもよく広告などにあるモザイク模様の四角形を知っていると思います。そのモザイク模様をケータイ電話に取り込んでメールしたりホームページにアクセスしたりすることができます。

その機能を利用したしくみとして「いずのくに FUN クラブ」という社会実験を作りました。



いずのくに FUN クラブのイメージ

＜主な効果＞

地産地消の推進、CO２削減、地元産業の活性化　など

実施期間：６月～９月

協力・協賛（予定）：

総務省、伊豆の国市、市観光協会、市旅館組合、市商工会（大仁、伊豆長岡、韮山）

ドコモ　　au、ソフトバンク

上記 QR コードを読み込んでメールします。

パソコンから登録する場合は、

fun-subscribe@izunokuni.net

に件名や内容をないメールを送信します。

今使っている Windows パソコンを快適に！

パソコンの起動が遅い、ソフトウェアの動きが遅い、エラーが発生するなどの症状がでる原因は、ハードディスクの故障の前兆、メモリーの不足などが考えられます。最近このような症状で相談にみえる方が多いのですが、５年以上使っているパソコンはメーカーにもハードディスクやメモリーの在庫がないために部品代が高額になります。パソコン本体だけであれば４万円位で購入できるため、修理にかかる部品代が高額になる場合、部品交換による修理はしないように心がけています。預かっているパソコンの負担を軽減する設定にしてできるだけ長くパソコンが動くケアを施します。ケアしても１年程度しか持たないと思いますが、その間に次のパソコンの準備をしていただければと思います。